

中尾 誠二教授の模擬授業

一般

農林漁家民宿の規制緩和から見えた「原発と政治」

講師：中尾 誠二

平成15年度に旅館業法等の規制が緩和されてから、全国的に農林漁家民宿の新規開業が行い易くなりました。複数省庁にまたがる一連の緩和を実現させた原動力は小泉内閣の「政治主導力」であったことが改めて認識されました。ここから見えてきたのはいま大きな問題になっている「原発」。この結果を招いたのは他でもない主権者である国民一人ひとりの選択であったことが、民宿の規制緩和に関する研究を通して見えてきました。やや堅苦しい内容ですが、是非とも将来を担う高校生と一緒に今後の方向性について考えてみたいと思います。

■ 受講人数の目安：何人でも可能

■ 所要時間の目安：40～50分

■ 高校でご準備いただきたいもの：プロジェクター、スクリーン

観光

「多自然圏」におけるツーリズムとは？

講師：中尾 誠二

日本には「都市」の開発ルールを定めた都市計画法という法律がある一方、都市でない地域に関する法律は、農村・山村・漁村と非常に縦割りされています。一般的に「いなか」と呼ばれるエリアを総合的に捕える概念が「多自然圏」です。いわゆるアーバンツーリズム(都市観光)に対する「ルーラルツーリズム」の場となる「多自然圏」について、その基本的な考え方を解説します。

■ 受講人数の目安：何人でも可能

■ 所要時間の目安：40～50分

■ 高校でご準備いただきたいもの：プロジェクター、スクリーン